

磐城時報

第四十 日刊
編集者 堀江新太郎
印刷所 磐城印刷所
発行所 磐城印刷所
電話 磐城印刷所
代金 一月五円
三月十四日 日曜 休刊

危機克服の 意氣高らかに

日露戦捷卅年念を記して 來月十日・石城郡在郷軍人大會

在郷軍人石城郡聯合分會では日露戦争三十三周年を記念するたため家の暗躍あつたが大平平蔵に來月十日招魂祭をして平町で左記二十一名當選した

「石城郡在郷軍人大會」を盛大に舉行、國防第一線にたつ非常時軍人の意氣を揚げて國際危機に臨むことになつた。目下聯合分會首脳幹部達が慎重に當日のプランを練つてゐる。

庶民金庫の 總代選舉

當選者決定 信用組合庶民金庫總代人選舉

▲第一區川崎文治、吉村安治
▲第二區渡邊一、柏原眞吾、▲第三區高野虎三郎、鈴木長三郎、▲第四區丹野周一郎、諸橋國松、荒川孝次郎、▲第五區岡田政次郎、小松茂、大森勇、高野吉太郎、▲第六區高橋龜松、多田井笑次郎、▲第七區佐藤第一、岩本重雄、堀江新太郎
▲第八區赤津勇吉

復縁を拒絶され 恨みの一家塵殺

逃走中の鮮人坑夫けふ逮捕 平署の活躍で未前に防止

(昨報)内郷村住吉坑のダイナマイト窃取事件の共犯として平署二尺五寸を窃取しよし子の實家内郷村大字宮宇瀨採炭夫貞助長で行方不明中の赤井村元川瀨炭に對し「一家塵殺する」との不氣男安田安雄(四)は十二日午前十時頃夫加藤仁之助四女(よし子)味な遺書を残して姿を晦ました時頃自宅前でガングンの火を焚の内の夫金木勇次郎こと李福ことを探知、同署員を非常召集し暖をとつてゐるうち衣類に火結果去る七日から十二日までの十四日午前十時ごろ赤井村福島當てを加へたが間もなく絶命し間に川瀨炭火薬庫からダイナマイト炭硝粘土坑に土工夫として作業した。

幼兒絶命 大火傷を負ひ

ガングんで 大火傷を負ひ

内郷村大字宮宇瀨採炭夫貞助長で行方不明中の赤井村元川瀨炭に對し「一家塵殺する」との不氣男安田安雄(四)は十二日午前十時頃夫加藤仁之助四女(よし子)味な遺書を残して姿を晦ました時頃自宅前でガングンの火を焚の内の夫金木勇次郎こと李福ことを探知、同署員を非常召集し暖をとつてゐるうち衣類に火結果去る七日から十二日までの十四日午前十時ごろ赤井村福島當てを加へたが間もなく絶命し間に川瀨炭火薬庫からダイナマイト炭硝粘土坑に土工夫として作業した。

火神も憐んでか? 奇蹟・孝子の家免る

猛火の中に唯一軒焼残つた 大浦村大火異聞

大浦村大火に繞る孝子火事終火の暴威逃れることが出来た。大浦村下仁井田鈴木前 積さんは八年前に實父が死亡した(三)さんの一家は大火に遭つて以来老母と弟妹五人を抱へて下仁井田部露の中心地帯に一家再興に努力し続け曾て孝子り當時はその一番風下で附近一の表影を受けたことである模面猛火に包まれて隣家は既に焼燼青年なので天もこの孝子の家免がれぬものと思はれてゐたがこの奇蹟はいま同地方さんの家は猛烈な火焔を浴びたに明らかな話題となつて村民のからも不思議や被害一つなく大義を集めてゐる。

早くもバラック建設 焼土に漂ふ復興の意氣

大野村會の救済案決る

大野村では大火に見舞はれた中 家族に給與 腐出して贈る 融出して贈る 四、低利資金三萬圓を大字連帯 直ちに實施に着手した 出、村役場から三千六百圓を支 一、バラック二十戸を急造 二、共済資金三百八十圓を罹災炊出を行ふ豫定

若き娘と肩列べて 母・生活の苦學

愛兒を抱へて荆棘の道行服 平産看校卒業生の異色

十六日平産看校を巣立つ卒業 頃」のうら若い乙女と肩を列 牛中の異色―それは産婆科 べて何故の物學をう然し、そ を優秀な成績で卒業する島場 には人知れぬ生活の苦闘が みやさんである。みやさん 秘められてゐるのだ!

濱三郡下 將棋大會

平將棋同好會主催濱三郡將棋春 季大會は來月十四日平町五日 吉田屋料理店樓上で開く。

庶民金庫 役員改選

信用組合庶民金庫では 十四 日任期満了による理事、監事の 改選を行ふ。

- 平町南町平産看校校長 渡邊 平町南町平産看校校長 渡邊
十八回卒業證書授與式は十六日
午後一時から舉行される
- 平産看校 證書授與
- 飯田千代乃、遠藤ウソ、海老根ナミ、芳賀マコ、本田キミヨシノ、新妻キヨ、木田キミ大友ヤエ子、折笠ミエ、大津ミヤエ、落合ツル、渡邊キヨ、渡邊ツツ、渡邊ミツ、丹つね高木ミキ、園部アイ子、長山登茂子、山崎ヒラ、松本幸子小林セツ、阿久津シズ子、坂本マス、佐藤歌子、木田イクヨシ、木田ラツ子、木村ラツ子、黒田チヨ子、白井イ、志賀ヨシイ、島場宮子、原トキ
- 比佐静子、関口クニ、清野やい、鈴木ミヨ子、鈴木定子以上四十名
看護婦の部
飯田千代乃、遠藤ウソ、海老根ナミ、五ノ嵐ノ、榎澤ユイ子、長谷川ヨシノ、芳賀マコ、西郡キミ子、西山トヨ子、西郡キミ子、新妻キヨ、本田キミ子、富田貞子、大友ヤエ子、萩野久子、折笠ミエ、大津ミヤエ、渡邊キヨ子、渡邊ミツ子、渡邊ツツ子、渡邊ミツ子、引美田子、渡邊ハツ子、加藤子、金成クニ、上妻智枝子、金成ヒデ子、菅野アキ、吉澤チヨ、高島ミヨ子、田中マコ子、高松ミツ子、高井春子、園部ヨ、丹ツネ、武士はる、園部アイ、内藤ツツ、植野清、山崎シヅエ、山崎ヒデ、馬上一ニ、増田白合、松本幸子、小林セツ、阿久津シズ、新谷美代我妻マサ、小豆島シヅ子、坂本マス、佐藤アキ、西丸ヨ、坂本マサ、佐藤歌、木田イク、佐藤ツツ子、木村ラツ子、木田イク、菊地雪子、木田キミ子、白黒チヨ子、水野ミキ、白井イ、志賀ヨシエ、島田延、塩原キ、四家ヨシ、比佐静、平澤イソ、関口クニ、清野やい、鈴木キミ子、鈴木ミヨ子、鈴木定子、以上八十三名

生計に追はれ一家の窮苦をまき新婚の夢も束の間、夫は遊蕩に身を没し、九才を頭に三人の愛兒を産んで夫婦仲を決然涙をふるつて離別、愛兒は生家に歸つたみやさんにはそれから荆棘の道を歩まねばならなかつた

× 生家もみやさん母子にとつては安住の柄ではなかつた七十に近い老母と兄に死別した婿と子の四人、頼りとなるべき男手一人ない苦難の一家に「出戻り」のみやさん、三人の子まで連れて来た、め困窮はますます、その重賑を増して行つたのだ、農村の疲弊に打ちひしがれる小農よ!

産婆 生徒募集
 看護婦 生徒募集
 將來職業婦人として立派に立つことの出来る産婆看護婦を
 お勧め致します。
 只今入学申込みの好時期御希望の方は至願御申込み下さい
 新學期開始 四月四日

樋口産婆看護婦學校

校長 勳七等 樋口リウウ
 常務取締役本町(電話一〇八番)

昭和十年 生徒募集

第二十九回
 第一學年 壹百名
 第二學年 若干名
 受驗科生 若干名
 出願期日 四月四日迄
 新學期 四月四日迄
 平町 城山

磐城青年學校

校長 勳五位 本田忠綱
 理事 勳五位 塚田二郎

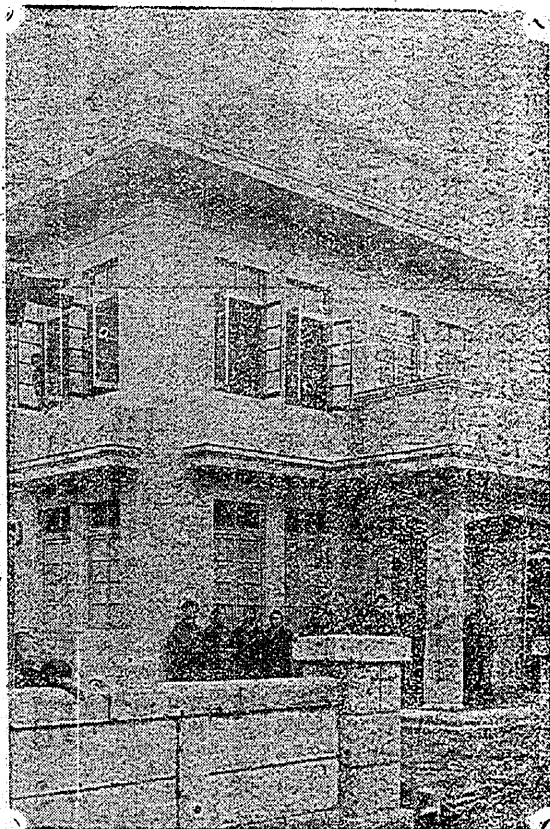
活きのよい 味のよい 最優等の

日本水産株式會社扱

凍魚 賣出し

一本日 各種 瀆三郡一手特約發賣元
 一鯛 各種 平製氷海産部
 一海老各種 福島縣平町 電話(三二八番)
 一白魚 電話(三二八番)
 一刺身魚各種 平町代理店
 一其ノ他品々 卜印 伊藤魚問屋
 電話五二八番
 融解簡易にして 直ちに御用に間に合へます
 賞個にても迅速に配達致します

生徒募集



▲産婆看護科を通じて満一ヶ年 ▲願書受付は四月五日限り(産室の設備あり)

平町極小一路(一元丁) 石城産婆看護婦學校
 校長 鷹崎千代
 電話 三五七番

株ト債券

株式賣買ノ忠實ナル御相談相手トシテ
 御利用下さい。
 尙御希望ノ方ニハ當店獨特ノ一野線上ヨリ見タル新東觀
 測一ヲ御送リシマス、是非一度御覽ヲ願フマス。

株式債券現物賣買

丸井株式店

平町田町七十三
 電話 四六番

◆水戸市井傳醬油店特製醬油一手卸販賣イタシマス
 御取申御希望ノ方ハ御報次第店員參上致サセマス
 外務員募集

平町田町(電話五二三番)

高久病院

醫學士 高久忠
 新瀨醫學士 赤羽清
 藥劑士 佐竹菊雄
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

吉田眼科病院

平町紺屋町(電話六八番)

徒弟數名

至急募集
 委細面談
 加納活版所

自動車ノ御用ナラ
 何デモ御仰セ付願
 ヒマス

和昭

電話 三三三
 三四四
 三〇三番

一、充實セルタクシ一部
 一、高級大型團體遊覽車
 一、乗合 方面、江名中之
 一、貨物一般運送
 小名所直通
 電話掛掛井線

産科 婦人科 外科 藥局
 院長 木村寅次郎
 醫學博士 内木宗八
 藥劑師 立蕃彌一
 平町新川町十九
 入院隨意 病室完備

木村病院

電話一六四番

腸胃性病

内科 胃腸病科
 花柳病科 性病科
 泌尿器病科 皮膚病科
 肛門病科

專門

松村村松 性病科 胃腸科
 院醫科 (番七〇一電 平町南町)

吸入用酸素

モノサシ マス ハカリ
 体温器 寒暖計

關内藥局

電話四〇番